



取り扱い業務		電話番号	担当課 FAX番号	
土地・ 家屋に ついて	青葉区に 所在する 物件	[土地] 214-8596	北固定資産税課 FAX 214-8607	
		[家屋] 214-8604		
	泉区に 所在する 物件	[土地] 214-8597		
		[家屋] 214-8605		
	宮城野区・ 若林区に 所在する 物件	[土地] 214-8689		南固定資産税課 FAX 214-8609
		[家屋] 214-8694		
太白区に 所在する 物件	[土地] 214-8690			
	[家屋] 214-8695			
償却資産について		214-8619	資産課税課 FAX 214-8614	

バイクや軽自動車をお持ちの方は

バイクや軽自動車を所有したとき、廃車、譲渡、盗難などがあつたとき、住所が変わつたときは15日以内に手続きをする必要があります。

種別	担当窓口
原動機付自転車 (125cc以下)	各区役所税務会計課 各総合支所税務住民課
小型特殊自動車	
二輪の軽自動車 (125cc超250cc以下)	東北運輸局宮城運輸支局 ☎050-5540-2011
二輪の小型自動車 (250cc超)	
三輪・四輪の軽自動車 (660cc以下)	宮城県軽自動車協会 ☎388-6033

軽自動車や125cc超のバイクをお持ちの方が県外へ転出し、他県ナンバーを取得した場合は、前住所地(課税地)の市町村へ手続きをして、軽自動車税(種別割)を止める必要があります。

税止めの手続きは基本的に自己申告ですので、転入先で交付される「申告書の控え」または「新車検証の写し」等を、前住所地(課税地)の担当課に郵送してください。

なお、軽自動車については、全国の軽自動車協会で行う手続きの代行(有償)を行っていますので、転入手続きの際に確認してください(バイクには代行制度はありません)。

東日本大震災により滅失または損壊し抹消登録等を行った自動車または軽自動車等の代替として、令和3年3月31日までに取得した軽自動車等(以下「代替車両」)については、代替車両を取得した年度分および翌年度分の軽自動車税(種別割)が非課税となります。

※非課税措置を受けるためには手続きが必要です。非課税の要件がありますので、詳しくは市民税企画課へお問い合わせください。

→市民税企画課 ☎214-8625 FAX214-1119

ごみの出し方・減量

生活ごみの分け方・出し方

ごみの分け方の基本

「資源になるか、ならないか」を基準に分別しています。「燃やせるごみ、燃やせないごみ」の区別はありません。資源物(プラスチック製容器包装、缶・びん・ペットボトル・廃乾電池類、紙類)を分別し、残ったものが家庭ごみです。

※商店・会社などから出る事業ごみは、分別方法や処理の仕方が家庭から出る生活ごみと異なります。集積所には出せません。

→家庭ごみ減量課

☎214-8227 FAX214-8277

ごみを出すときのルール

収集日当日の早朝から午前8時30分までに決められた集積所に出してください。集積所が分からないときは、ご近所の方、集合住宅の管理会社などにご確認ください。

→家庭ごみ減量課

☎214-8227 FAX214-8277

パンフレット「資源とごみの分け方・出し方」

生活ごみの分別方法と出し方をまとめています。市役所本庁舎市民のへや・区役所案内窓口・証明発行センター・市民センターなどで配布しています。

→家庭ごみ減量課

☎214-8229 FAX214-8277

家庭ごみ(有料)

収集日	週2回の指定曜日(下記のいずれか) 月・木/火・金/水・土 (祝休日も収集します)
集めるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・台所の生ごみ(水分を切って) ・容器包装以外のプラスチック製品(おもちゃ、バケツ、CD、ビデオテープなど) ・リサイクルできない紙類(紙コップ、においのついた紙、感熱紙など) ・かさ、かばん、靴など ・農薬・劇薬の空きびんなど ・紙おむつ(汚物は取り除いてから) ・ポリタンク(20リットルまで) ・ガラス、鏡、白熱電球、刃物、割れたびん、竹串、せともの、植木鉢など(※出し方注意1)

集めるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類、布類（リサイクルできるものは集団資源回収や、資源回収庫をご利用ください） ・食用油（紙、布などに染み込ませるか、凝固剤で固めて） ・小型の家電製品（30センチ以下のもの） <p>※食用油と30センチ以下の小型家電は一部の店舗などで店頭回収を行っています</p> <p>※小型家電から外したリチウムイオン電池やモバイルバッテリーは、回収リサイクル協力店へ</p>
出し方	<ul style="list-style-type: none"> ・有料の家庭ごみ指定袋★に入れて、口をしぼって出してください。（※出し方注意2） ・一回に出せる量は10kg（45リットル）以下（多量の場合は臨時ごみで出してください） ・レジ袋などでは出せません <p>（※出し方注意1） ガラス、鏡、白熱電球、刃物、割れたびん、竹串、せともの、植木鉢などは厚手の紙などでしっかり包み、家庭ごみ指定袋に「危険」と書いてください。家庭ごみ指定袋には、ほかのごみも一緒に入れてかまいません</p> <p>（※出し方注意2） ふた付きのポリバケツ・コンテナボックスを使用する場合でも、有料の家庭ごみ指定袋に入れて口をしぼって出してください</p>

プラスチック製容器包装（有料）

収集日	週1回の指定曜日（祝休日も収集します）
集めるもの	<p>商品を包んでいるプラスチック製の入れ物や包み（♻️マークが目印です）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボトル類（食用油・ソース・洗剤・シャンプー・化粧品などの容器） ・カップ、パック類（カップめん・プリンなどのカップ、弁当・納豆・豆腐・卵などのパック） ・袋、ラップ類（レジ袋、パン・菓子・野菜などの袋、菓子などの外側フィルム、生鮮食品などのラップ） ・ペットボトルなどのラベルやフタ（プラスチック製） ・チューブ類（マヨネーズ・練り歯磨き・洗顔料などのチューブ） ・トレイ類（生鮮食品・菓子・カレールーなどのトレイ） ・錠剤やカプセルなど薬の容器包装 ・その他（発泡スチロール製の容器・緩衝材・シート、みかんのネットなど）
出し方	<ul style="list-style-type: none"> ・有料のプラスチック製容器包装指定袋★に入れて、口をしぼって出してください ・中身は使い切り、汚れているものは軽くすすぐか、布で拭くなどしてください

出し方	<ul style="list-style-type: none"> ・魚箱のように大きくて壊せない発泡スチロール箱は、プラスチック製容器包装指定袋（大）を粘着テープなどで表面に貼り付けてから、ひもで十字にしぼって出してください。箱の中には何も入れないでください ・レジ袋などでは出せません <p>レジ袋などを内袋として使う場合は内袋の口は結ばないでください</p>
-----	---

★有料の指定袋は、スーパーマーケット、生活協同組合、ホームセンター、ドラッグストア、コンビニエンスストアなどで購入できます。指定袋の購入費用は、ごみ処理費用の一部にあてられます。

缶・びん・ペットボトル・廃乾電池類（無料）

収集日	週1回の指定曜日（祝休日も収集します）	
集めるもの	缶・びん類	金属製の缶、スプレー缶、フライパン・なべ（ステンレス、ホーローを含む。18リットルの大きさまで）、食べ物・飲み物が入っていたガラス製のびんなど（※出せないもの注意）
	ペットボトル	飲み物などが入っていたペットボトル（♻️マークが目印です）
	廃乾電池類	筒型乾電池（ボタン電池・充電式電池は回収・リサイクル協力店へ）、水銀体温計、蛍光管（電球型含む）（※出せないもの注意）
（※出せないもの） 割れたびんや蛍光管、農薬・劇薬の空きびん、せとものなどは家庭ごみに出してください		
出し方	缶・びん類	<ul style="list-style-type: none"> ・つぶさず出してください ・スプレー缶は使い切ってください（穴開け不要）
	ペットボトル	<ul style="list-style-type: none"> ・ラベルをはがしてください ・つぶしてください
	廃乾電池類	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめて透明な袋に入れてから、回収容器へ出してください ・蛍光管は購入時の箱などに入れ、回収容器の脇に出してください

紙類（無料）

収集日	<p>月2回の指定曜日（下記のいずれか） 月の1・3回目の指定曜日/月の2・4回目の指定曜日（祝休日も収集します） ※雨の日も収集します</p>
-----	--



ごみの出し方・減量

集めるもの	新聞・折込チラシ	新聞紙・折込チラシ
	段ボール	段ボール（波型の中芯がある紙）
	紙パック	牛乳パック、ジュースなどの紙パック（☑マークが目印です）（内側が銀色のものを除く）
	雑誌	週刊誌、カタログ、パンフレット、教科書、ノート、単行本、百科事典など
	雑がみ	包装紙、紙袋、封筒、カレンダー、ティッシュやお菓子などの紙箱（※出せないもの注意）
	（※出せないもの） 感熱紙、洗剤などの臭いのついた紙、汚れた紙、写真、ビニールでコーティングされた紙、カーボン紙、金紙、銀紙は家庭ごみに出してください コーティング加工された紙容器は、集積所では家庭ごみですが、紙マーク☑がついていれば、資源回収庫で回収します。	
出し方	<ul style="list-style-type: none"> ・ビニール袋や箱には入れないでください ・以下の種類ごとに分別し、ひもで十文字にしかりしばって出してください 	
	新聞・折込チラシ	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙と折込チラシをいっしょにまとめて、袋に入れずそのままひもで十文字にしばってください ・新聞紙と折込チラシ以外のものは混ぜないでください
	段ボール	ガムテープ、宅配便の伝票は取って、たたんで、まとめてひもで十文字にしばってください
	紙パック	洗って開いて乾かしてから、まとめてひもで十文字にしばってください
	雑誌	<ul style="list-style-type: none"> ・紙以外の部分は取り除いてください ・ホッチキスはそのままで構いません ・ひもで十文字にしばってください
	雑がみ	<ul style="list-style-type: none"> ・紙箱はたたんでください ・束ねることができない雑がみは、まとめて紙袋に入れるか、大きい紙で包んで、ひもで十文字にしばってください

粗大ごみ（有料）

収集日	戸別に有料で収集（おおむね2週間に1回の粗大ごみ受付センターで指定した日）
集めるもの	<ul style="list-style-type: none"> 一番長い部分の長さがおおむね30cmを超え100kg以下の耐久消費財など ・電気、ガス、石油機器類（エアコン、テレビ、冷蔵庫（凍）庫、洗濯機・衣類乾燥機、パソコンを除く） ・家具、寝具類 ・その他の品目（原付自転車、自転車、チャイルドシート、物干台など） ・事業所（商店・会社など）から出る粗大ごみは出せません。

粗大ごみ受付センターに申し込んでください。電話（716-5301）又はインターネット（品目別表に掲載されている品目に限ります。）で受け付けられています。コンビニエンスストアなどで手数料納付券を購入し、粗大ごみに貼って、粗大ごみ受付センターで指定した場所（自宅前など）に出してください。

市で収集処理しないものの相談先

品目	相談先
家電4品目（エアコン、ブラウン管式・液晶式・プラズマ式テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）	販売店、許可業者（許可業者一覧参照）
パソコン	メーカーの受付窓口、許可業者。（許可業者一覧参照） 自分で持ち込む場合は横浜金属商事(株)仙台事業所（☎226-7714）または三洋商事(株)仙台リサイクルセンター（☎355-8068） ※その他P20 小型家電リサイクル参照
プロパンガスボンベ	容器に記載の所有者または占有者。不明の場合宮城県LPガス協会（☎262-0321）
バッテリー	（自動車・バイク用）販売店、メーカー （電子機器・工具・自転車用）リサイクル協力店
タイヤ、ガソリン、灯油	販売店、ガソリンスタンド
消火器、火薬、農薬類、50ccを超えるオートバイ、自動車	販売店、メーカー
ピアノ・大型金庫	販売店、メーカー、専門業者

許可業者一覧

担当地域	許可業者名
青葉区（宮城総合支所管内を除く）・宮城野区・若林区	<ul style="list-style-type: none"> ※おおむね南町通・新寺通より北側の地域（協業） 仙台清掃公社 236-6543 ※おおむね南町通・新寺通より南側の地域（株） 公害処理センター 289-6111
太白区（秋保総合支所管内を除く）	
泉区	（株）泉 376-4753
宮城・秋保総合支所管内	（株） 宮城衛生環境公社 393-2216

臨時ごみ(有料)

引っ越し・大掃除などで多量に出るごみは、戸別に有料で収集します。申込受付/月～金曜 8:30～17:00(土・日・祝休日・年末年始はお休み)

担当区域	申し込み先	電話番号
青葉区(宮城総合支所管内を除く)	青葉環境事業所	277-5300
宮城野区	宮城野環境事業所	236-5300
若林区	若林環境事業所	289-2051
太白区(秋保総合支所管内を除く)	太白環境事業所	248-5300
泉区	泉環境事業所	773-5300
宮城総合支所管内 秋保総合支所管内	(株)宮城衛生 環境公社	393-2216

自分で処理施設に持ち込むとき(有料)

受け付けできないものもありますので、事前にお問い合わせください。受付/月～金曜 9:00～16:15(土・日・祝休日・年末年始はお休み)

搬入できるごみの種類	搬入先	所在地	電話番号 FAX番号
燃やせるもの※ ・粗大ごみ	今泉工場	若林区今泉字 上新田103	289-4671 289-5637
	葛岡工場	青葉区郷六字 葛岡57-1	277-5399 277-8489
燃やせるもの※ (粗大ごみは搬入できません)	松森工場	泉区松森字 城前135	373-5399 373-8489
缶・びん・ ペットボトル (廃乾電池・廃 蛍光管は搬入 できません)	葛岡 資源化 センター	青葉区郷六字 葛岡57-1 (葛岡工場内)	277-8310 277-9940
	松森 資源化 センター	泉区松森字 阿比古7-1 (松森工場隣接)	374-8853 374-8854
ブロック、レンガなどの燃やせないもの	石積埋立処分場	富谷市石積 堀田26	358-6662 358-9212

※再生可能な紙類は、紙類拠点回収などをご利用ください。

ごみの不法投棄を見かけたら

日時、場所、ごみの内容などを環境事業所(土・日・祝休日・年末年始・夜間は事業ごみ減量課 FAX:214-8356)へご連絡ください。

施設名	所在地	電話番号
青葉環境事業所	青葉区郷六字葛岡57-3	277-5300
宮城野環境事業所	宮城野区仙石1-1	236-5300
若林環境事業所	若林区今泉字上新田103	289-2051
太白環境事業所	太白区郡山字上野4-1	248-5300
泉環境事業所	泉区松森字阿比古33	773-5300



ごみの出し方・減量

ごみの減量

家庭用電気式生ごみ処理機購入費補助

購入金額(税込)の5分の3、上限30,000円を補助します。

→家庭ごみ減量課

214-8229 214-8277

生ごみたい肥化容器購入費補助

1基につき2,000円(1世帯2基まで)補助します。

→家庭ごみ減量課

214-8229 214-8277

生ごみ減量・リサイクル実践講座・出前講座

生ごみの減量やたい肥化の方法(ダンボール式生ごみリサイクル等)を説明します。希望者へはモニターセットを配布します。出前講座の場合は町内会等の10名以上の団体でお申込みください。

→家庭ごみ減量課

214-8229 214-8277

乾燥生ごみと野菜を交換します

乾燥型の家庭用電気式生ごみ処理機で生成された乾燥生ごみを、野菜やごみ減量グッズと交換します。

→家庭ごみ減量課

214-8229 214-8277

紙類・布類の拠点回収

資源回収庫

一部の市の施設等に資源回収庫を設置し、新聞、段ボール、紙パック、雑誌、雑がみおよび布類を回収しています。

※紙マークがついた紙容器やシュレッター処理した紙も回収しています。

紙類回収ステーション

紙類を持ち込むことができる民間の協力事業所です。(布類は回収していません)

→家庭ごみ減量課

☎214-8229 FAX214-8277

てんぷら油のリサイクル

一部の店舗に専用の回収ボックス等を設置し、家庭で使用済みとなったてんぷら油を回収しています。500mLのペットボトルに移し替えて回収ボックスに入れてください。

→家庭ごみ減量課

☎214-8229 FAX214-8277

小型家電リサイクル

区役所や一部の店舗に専用の回収ボックスを設置し、家庭で使用済みとなった携帯電話やデジタルカメラなどの小型家電を回収しています。また、民間事業者による店頭回収や宅配回収も行っています。

→家庭ごみ減量課

☎214-8229 FAX214-8277

集団資源回収

紙類(新聞・折込チラシ、段ボール、紙パック、雑誌、雑がみ)、布類、アルミ缶、再利用びんなどの資源物を、子ども会や町内会など地域の団体が自主的に回収する制度です。

※シュレッター処理した紙も回収しています。

→家庭ごみ減量課

☎214-8250 FAX214-8277

リサイクルプラザ

不用になった家具や衣類、本、おもちゃなど、まだ使えるものの持ち込みを受け付けています(持ち込む前に電話でお問い合わせください)。持ち込まれた品は抽選等により希望者に差し上げています。

施設名	所在地	電話番号 FAX番号
葛岡リサイクルプラザ	青葉区郷六字 葛岡57-1	277-8573 277-4638
今泉リサイクルプラザ	若林区今泉字 上新田103	289-6401 289-6402

→家庭ごみ減量課 ☎214-8229 FAX214-8277

環境を知り、守る

地域清掃やボランティア清掃

ごみ袋の提供や清掃用具(火ばさみ)の貸し出しを行っています。集めたごみの処理方法については事前にご相談ください。

→家庭ごみ減量課

☎214-8250 FAX214-8277

せんだい環境学習館 たまきさんサロン

様々な視点から環境について学ぶことができる「サロン講座」の開催や、環境に関する図書(約2000冊)、環境学習教材の貸し出しのほか、セミナースペース(テーブル16台、椅子48脚、予約制)等を無料でご利用いただけます。

🕒10:00~20:30(土・日曜、祝日は17:00まで)

📅月曜(月曜が祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、年末年始

📍青葉区荒巻字青葉468-1

🌐<https://www.tamaki3.jp/>

→たまきさんサロン

☎214-1233 FAX393-5038

環境施設を見る会

バスに乗って、ごみ焼却工場やリサイクル施設などを無料で見学できます。町内会・子ども会など、20~40名の団体でお申し込みください。また、1~2カ月に1回程度、一般公募の企画等を実施し、市政だよりで参加者を募集しています。詳しくは、お問い合わせください。

→家庭ごみ減量課

☎214-8229 FAX214-8277

3R講師派遣事業

ごみ減量・リサイクルに関する研修メニューをとりそろえ、講師を無料で派遣しています。10名以上の団体等でお申し込みください。(会場はご準備ください。講座により、材料費実費負担があります。)

→アメニティ・せんだい推進協議会事務局

(家庭ごみ減量課内)

☎214-8229 FAX214-8277

